

(別紙様式)

箱根町立小・中学校統廃合準備委員会検討部会の会議結果概要報告書

平成19年3月8日

部会種類	通学方法検討部会（第3回）
開催日時	平成19年3月2日（金） 19時～20時45分
開催場所	宮城野小学校
出席者	代表：秦野校長 構成員：勝俣（正）、松下、根岸、岡野、岩瀬、渡辺、勝俣（陽）、関田
議題及び検討・調整結果等の概要	<p>議 題</p> <ol style="list-style-type: none">1 スクールバス運行ルートについて2 横断歩道等について3 通学バスのルールについて4 学校プール開放について <p>概 要</p> <p>前回会議（2/8）での検討結果を踏まえた上で、スクールバス運行ルートのパターン、横断歩道設置の有無の必要性及びスクールバス乗車の「きまり」等について協議。</p> <p>【今回会議の主な確認、方向性（要旨）】</p> <p>●平成20年4月時点におけるスクールバス運行ルートのパターンについて 基本ルートは3ルートとし、各ルート1台ずつの計3台とする。（乗車場所は実態に合わせ、年度によって変更が生じる可能性があるため、必要に応じて微調整する。） 各ルートの運行パターンの大枠は以下のとおり。</p> <p>○ルート①</p> <p>・「大平台」⇒「宮ノ下観光駐車場」⇒「学校下」⇒「小涌谷駅」⇒「強羅入口」⇒「統合小学校」</p> <p>○ルート② *ピストンが必要</p> <p>・「上強羅入口」⇒「みどりの村入口」⇒「ニノ平」⇒「彫刻の森」⇒「統合小学校」⇒「強羅駅」⇒「統合小学校」</p> <p>○ルート③</p> <p>・「箱根町」⇒「元箱根」⇒「芦之湯」⇒「猿の茶屋」⇒「恵明学園」⇒「統合小学校」</p>

<p>議題及び検討・調整 結果等の概要</p>	<p>【今回会議の主な確認、方向性（要旨）】</p> <p>※「スクールバス運行ルート（案）」についてはパターン②とし、これを持ち帰り、会員に周知・報告した上で、意見を聴いてもらうこととした。（周知方法、報告の場は構成員の判断に任せることとした。また、部会として検討した結果である旨及びこの案をもって最終案とする訳ではない旨を必ず会員へ伝えていただくこととしたもの。）</p> <p>●横断歩道等について</p> <p>○横断歩道</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今まで横断歩道が無いところ（「強羅坂下」バス停、「宮城野橋」バス停付近等）に、これを設置することによって、危険ではなくなるということは決してない。（当該箇所への横断歩道の設置の可能性について、一応関係課と担当者レベルで相談はしている。） <p>○仙石原方面からの通学（湖尻線バスを利用した場合）に関するルール作り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登校時は「宮城野支所前」バス停で下車、下校時は「宮城野車庫」でバス待ち、ということの一つの考え方、方向性とする。（この他にも安全な方法があれば、今後それも検討し、より安全な方法を模索していく。） ・横断歩道の設置を求めていくよりも安全で、しかも現実的であると思われる。 <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通学と部活動の部分については、学校運営・教育計画検討部会（中学校分科会）において「部活動のあり方」が検討されていると思うので、状況把握をし、次回以降に検討していく。 <p>●通学バスのルールについて</p> <p>○集合（欠席の連絡等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スクールバスの運転手については、運転に集中していただく方向。（危険なので出欠名簿チェックなどは任せない。） ・学校を経由すると、朝の忙しい時間帯において、なかなか連絡がとれないような場面もあるので、同じ場所にいる人と連絡をとるのが一番確実で、一番早いと思われる。班長さん、あるいは保護者の方に連絡をとっていただく方法が現実的ではないか。（子どもができるのであれば良いが、連絡員のような形で保護者の方が1人くらい、関わった方が良いのではないか。 *ルールは今後さらに検討していく。） ・1名のみ乗車する場所では、その手前の乗り場の班長さんと連絡を取り合うとか、そういう連携、相互性が必要。
-----------------------------	--

<p>議題及び検討・調整 結果等の概要</p>	<p>【今回会議の主な確認、方向性（要旨）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「決められた時間にバスは出発する（決められた時刻を守る）、これに乗り遅れた場合は、各家庭で対応する。」ということの大前提とする。（当初はいろいろと配慮しなければならないと思うが、軌道に乗るまで、実態把握をし、円滑にいくようにしていく。） <p>○添乗員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎日の学校での受け入れ体制のこともあるし、特に朝の健康観察、統合により児童数も増える。物理的にも、先生が添乗するということは困難である。 ・添乗員の必要性について、統合当初はその必要性があるのではないかという意見が出された。（当初は保護者が指導しなければならないと思うが、慣れてくれば、高学年の子が下の学年の子の面倒を見ることができてくるのではないか。＊ルールは今後さらに検討していく。） <p>※「通学バス利用のルール」についても、上記スクールバス運行ルートと同様とし、追加するような項目などがあれば意見をいただくこととした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●統合中学校への通学について <ul style="list-style-type: none"> ・定期区間については、実態に合わせていくという考え。 ●平成20年度以降の夏休み中のプール利用について <ul style="list-style-type: none"> ・箱根小では天候や水温が低いため、利用できない日が多く、利用者も少ないことから、（廃校後にプール利用をする場合）保護者が当番制でプール運営に協力していくというのは果たしてどうなのか。 ・夏休み期間における温泉小プール利用の現状は、多くても1日10名程度である。スクールバスを運行するとなると、毎日行くということが前提ではないので、行く子がいれば良いが、誰も行かない場合もある。その場合の連絡は夏休みは普段よりも大変であると思うので、やはりスクールバスの運行は無理なのではないか。（一部の保護者からは、プールに行きたいのであれば、自分たちで行ってもらえば良いのではという意見もある。） ●その他 <ul style="list-style-type: none"> ・小学校、中学校の共通課題としての「大雨や災害時の緊急下校体制の検討」などは次回以降で検討していく。
-----------------------------	---

<p>議題及び検討・調整 結果等の概要</p>	<p>●次回の打ち合わせ内容（課題）について</p> <p>○次回会議（4月下旬を目途に開催）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「運行ルートのパターン（案）」及び「通学バス利用のルール」に対する保護者意見の確認 ・添乗員の必要性の是非 他 <p>○スクールバス運行ルート検証（5月中に開催）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運行ルートのパターンに基づき、町で借り上げたバスに実際に乗車し、ルート検証（所要時間の確認、問題点の抽出等）を実施
<p>会議資料</p>	<p>「温泉小、宮城野小及び箱根小からの報告一覧（スクールバス乗車希望場所及び人員）」、「スクールバス運行ルート（案）検討資料」、「乗車ポイント（A～O）明細」、「横断歩道の設置が考えられる場所について」、「仙石原方面から（へ）の「湖尻線」バス利用時における乗降場所の例」、「通学バス利用のルール」 他</p>